

セキュリティ事故事例

1. 歓迎会参加後、帰宅途中の電車の網棚に鞄を置き忘れ、現場セキュリティカード及び資料、現場担当者名刺を紛失した。

想定リスク

- ① 資料から企業情報の漏洩
- ② 名刺から客先個人情報の漏洩
- ③ セキュリティカードの悪用
- ④ 自社信用の毀損

対策

- ① 社外に資料を持ち出さない。(歓送迎会等お酒の席には特に。)
- ② 鞄は網棚にはおかない。(斜めかけバッグ等にする。)
- ③ セキュリティカードは机身離さず持つ。(ネックストラップ等)

2. 帰宅途中、ネックストラップ付セキュリティカードを鞄にしまう際、誤って路上に落としてしまい、気付かずそのまま帰宅した。翌日確認したが見つからず、紛失となつた。

想定リスク

- ① セキュリティカードの悪用
- ② 自社信用の毀損

対策

- ① セキュリティカードは帰宅するまでネックストラップを外さない。
(現場ですぐに鞄に収納するよう指導があった場合は、チャックもしくは蓋付の専用ポケットに収納する。)
- ② 自宅を出る時・帰宅時にセキュリティカードの確認を行う。

その他対応

- ① セキュリティカードを入れるプラケースの消耗が激しい場合は、現場責任者に打診すれば新しいものに交換してもらえる場合があります。擦り切れたり、千切れる心配がある場合は打診してみてください。
- ② プラケースに厚みがあり、セキュリティカード落下の懸念がある場合は、厚紙を挟む等ご自身で対策して下さい。